

News Letter

ニュースレター



名古屋銀行

2024 年 3 月 13 日



「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の契約締結について ～株式会社サン・プロテックのサステナブル経営をサポート～

名古屋銀行（頭取 藤原 一郎）は、株式会社サン・プロテック（代表取締役 田口 喜猛）と「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の契約を締結いたしましたのでお知らせします。

当行は、今後もグループ一体となり、銀行の既存のビジネスモデルに捉われない持続可能な収益機会の創出及び付加価値の高いサービスを提供し、さまざまなお客さまの経営課題解決を通じて地域社会とともに未来を創造してまいります。

記

1. 融資金額 50 百万円
2. モニタリング期間 5 年
3. 資金使途 事業資金
4. PIF 評価書 添付資料をご参照ください。

※株式会社格付投資情報センター（R&I）のセカンドオピニオンは、下記 URL をご参照ください。
<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

5. 株式会社サン・プロテックの概要

代 表 者	田口 喜猛
本社所在地	愛知県豊田市保見町井ノ口 72-2
業 種	マニュアル・パンフレット作成業
設 立 年 月	2005 年 2 月

参考：「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の取り扱い開始について

https://www.meigin.com/release/files/20220111meigin_PIF.pdf

以 上

ポジティブインパクトファイナンス評価書

～株式会社サン・プロテック～



2024 年 3 月 13 日
株式会社名古屋銀行
法人営業部 法人コンサルティンググループ

はじめに

株式会社名古屋銀行は、株式会社サン・プロテックに対し、めいぎんポジティブインパクトファイナンス（以下、めいぎん PIF）を実行した。

本件取組にあたって、株式会社名古屋銀行は国連環境計画金融イニシアティブ（以下、UNEP FI という。）が策定した「ポジティブインパクト金融原則」及び、環境省が策定した「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則り、株式会社サン・プロテックの企業活動における包括的なインパクトを分析し、充実したサステナビリティ経営に向けた KPI を設定した。

借入人概要

借入企業	株式会社サン・プロテック
所在地	愛知県豊田市保見町井ノ口 72-2
従業員	32 人
売上高	345 百万円
事業内容	マニュアル作成・企業パンフレット作成

融資条件概要

融資形態	証書貸付
融資金額	50,000,000 円
資金使途	運転資金
融資・モニタリング期間	5 年

目次

1. 企業情報	
①会社概要	
②沿革	
③企業理念	
2. 事業内容	
①パンフレット作成事業	
②マニュアル作成事業	
3. その他の活動・CSR 活動	
①SDG s 宣言	
②女性輝きカンパニー認証	
③健康経営宣言	
4. インパクトの特定	
①インパクトマッピングによるインパクト分布	
②インパクト分布図	
③国内のインパクトニーズ	
5. 測定する KPI	
①ポジティブインパクトの拡大	
②ネガティブインパクトの縮小	
6. インパクト管理体制	
7. モニタリング方法	
8. 総括	

1. 企業情報

①企業概要

会社名	株式会社サン・プロテック
設立年月	2005 年 2 月
資本金	3,000,000 円
代表者	代表取締役 田口 喜猛
決算日	9 月 30 日
従業員数	32 名
本社所在地	愛知県豊田市保見町井ノ口 72-2
多治見事務所	岐阜県多治見市宝町 1 丁目 17 番地 スプリングハイツ 103 号
名古屋事務所	愛知県名古屋市中区金山二丁目 9-1-2 SHビル 3 F
事業内容	・各種マニュアルの作成 (テクニカルマニュアル、サービスマニュアル、説明書、解説書、組立図) ・イラストの制作 (テクニカルイラスト、キャラクター、挿絵) ・デザイン企画・作成 (ロゴデザイン、キャラクターデザイン、工業デザイン) ・マンガの作成 (パンフレット、名刺、チラシ、ポスターの作成)
関連会社	【訪問介護】 株式会社プロテックコーポレーション 【管理会社】 株式会社 S&P ホールディングス



②沿革

2005年2月	有限会社プロテック 設立 (サービスマニュアルおよびテクニカルイラストの作成を開始)
2005年8月	人材派遣事業部を設立 (医療・福祉関係の人材派遣を開始)
2006年12月	株式会社サン・プロテックに商号変更
2006年12月	株式会社プロテックコーポレーション 設立 (人材派遣事業を分社化)
2008年6月	株式会社プロテックモータース 設立 (自動車販売およびパーツ販売を開始)
2010年12月	株式会社プロテックコーポレーション内にヘルパーステーション笑日 設立 (訪問介護事業を開始)
2016年12月	多治見事務所を開設
2020年12月	本社を現所在地に移転
2021年8月	あいち女性輝きカンパニー認証
2023年3月	健康経営優良法人認定
2023年12月	名古屋事務所開設



本社

③企業理念

当社の HP には代表者のことばとして、設立以来、「技術サービス」の提供に注力してきたことが記されている。顧客のニーズがどこにあるのかを模索しながら、自社の提供できる最大限のサービスを追求し、今日に至っていることがわかる。

顧客目線に立って、様々なソリューションを展開してきた当社は編集事業からスタートし、デザイン事業、介護事業、車両のメンテナンス事業と多彩な事業を展開するに至っている。

『事業展開の過程で取得した新たな技術や経験を活かし、一層の競争力を身につけ、時代の要請を確かなものとして受け止め、皆様のニーズにお応えできるよう更なるビジネスモデルの構築を図っていきます。』とのことばどおり、当社は現状の事業に満足することなく、自社の可能性をさらに多角的に発揮することで、顧客のニーズに応えていくことを未来ビジョンとしている。

2. 事業内容

①パンフレット（マンガ・イラスト）作成事業

当社は前述の通り編集事業から創業し、イラストレーターや技術者を抱えながら様々なデザイン事業を展開してきた。その中でも、企業の事業内容を分かりやすくマンガやイラストで表現し、顧客のビジネス拡大サポートを行うのがパンフレット（マンガ・イラスト）作成事業である。本事業の売上シェアは全体からして大きくないものの、企業理念のもと様々な顧客ニーズに応じていく上で、当社が成長するビジョンを描いている事業である。

マンガ作成事業においては、企業の特徴や強みをわかりやすく理解してもらい、対外的な宣伝効果や、人材採用に活かすツールとしてサービスを展開している。また、企業全体ではなく、企業の手掛ける商品や技術をピックアップし、製品の使い方やメリットをわかりやすく伝えることも可能である。提供するマンガデータの掲載方法はパンフレット、商品・サービスの販促資料、研修資料、情報誌、SNS 広告、展示会アイテム（タペストリー・のぼり・テーブルクロス等）など多岐にわたっており、顧客自身のアウトプットイメージに合わせて効果的な見せ方が出来るのも特徴である。



のぼり、タペストリーに活用されるイラスト

また、閲覧者にイメージが付きやすいよう、当社ホームページにおいては自社の実績としてこれまでのイラストを掲載している。

イラストの種類は会社案内や販売促進資料が中心となっており、会社案内では掲載が難しい製品や独自技術をマンガにすることで、コンプライアンスに配慮しながら企業アピールが出来る仕様となっている。また、販売促進資料はデザイン性を強めて、商品の個性やターゲットに合わせた表現方法にすることで販売意欲を上昇させるような内容となっている。



会社案内資料



販促資料

上記のような、企業内容や商品資料に加え、自社の求人活動を充実させる為のツールとしてリクルート用マンガの作成も手掛ける。新卒者向けに社風と業務を紹介するマンガを制作し、長く働ける環境と、携わる業務内容をわかりやすく伝える為、求人の増加と就職後のギャップ低下による長期的な就労にも貢献している。



リクルート用マンガ

これらのマンガ・イラスト作成事業の対象先は幅広く、製造業からIT業界、社団法人から教育機関等に対応しており、各地の産業展や企業展などで展示をし、受注先を拡大している。



展示会出展の様子

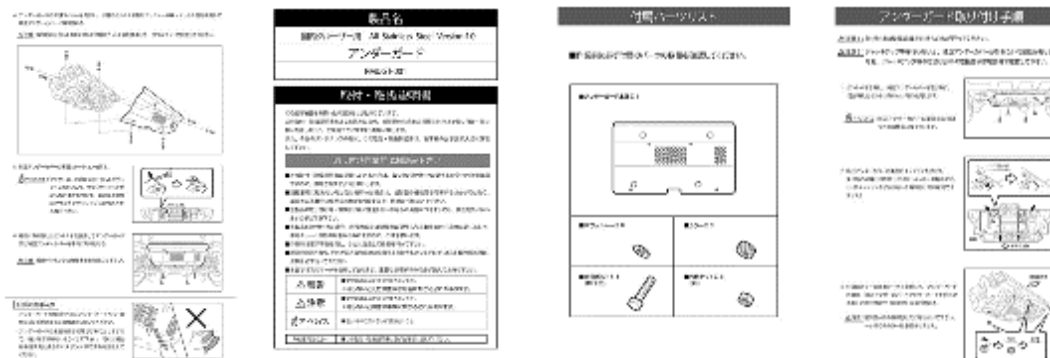
②マニュアル作成事業

パンフレット（マンガ・イラスト）作成事業に加えて、当社の主業種にマニュアル作成事業がある。おもに製造業向けに工作機械の使用マニュアルや製造ラインの業務マニュアルが中心で、製造業における業務効率化の大きな役割を担っている。製作は当社一貫製作となっており、取材・打合せから構成提案・文章作成・技術イラスト作成まで、各工程に様々な顧客のニーズに応えながら作成が可能となっている。その為、顧客への納品するマニュアルはその企業ごとのニーズや事業内容に合わせたオリジナリティの高い品質となっている。

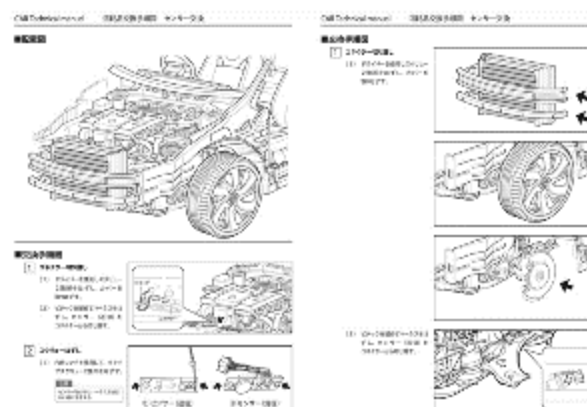


上記のように常に顧客の視点に立って、読みやすく理解しやすい、伝えたい内容を顧客に正確に伝えられるマニュアルを作成する為に、当社はテクニカルライターを育成している。テクニカルライターが、顧客視点から見た「使いやすさ」を考慮しながら作成することで、初見で読んだときに何をすれば良いか分かる、正確な表現により図を見ただけでも使い方が分かる、難解な専門用語や表現が使われていない等の配慮によって、納品物が顧客の望む内容にブラッシュアップされ完成となる。テクニカルライティングには各分野の専門知識が必要とされるため、編集事業部ではテクニカルライターを分野別に教育を行い、専門知識に強いテクニカルライターを育て上げている。

また、当社のデザインの特徴としてテクニカルイラストと呼ばれる技術がある。テクニカルイラストとは工業製品の形状・構造・機構を表現したイラストのことであり、主に商品マニュアル・取扱説明書・パーツカタログ等に使用され、工業製品の販売には欠かせないツールである。テクニカルイラストは工業製品の外観や特徴だけでなく、ドキュメントの内容を直感で理解できるようにイラストを使って相手に伝えることが必要とされるため、特徴を捉えつつ極力余分な線を省いて、単純な線で正確に反映させる高度な技術が求められる。当社は専門技術を習得し、社内規定の研修期間を終了した高スキルを持つイラストレーターのみでテクニカルイラストを作成し、文章がなくても顧客やユーザーが直感で理解できるという条件を満たしながらもデザイン性も高いマニュアルの作成が可能となっている。



カスタムパーツのマニュアル



車両のサービスマニュアル

3. その他の活動・CSR活動

①SDGs宣言

当社は2021年4月にSDGs宣言を策定している。内容は4項目に大別され、それぞれ社会課題解決サービス、社会地域、環境対策、人権となっている。本事業や社会貢献活動事業の実態は上記項目に適合した取り組みとなっており、後述のKPIについても当社の宣言を踏まえて設定する。

株式会社サン・プロテック SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、SDGsの達成に向けた取り組みを行っていく事を宣言します。

2021年4月15日

株式会社サン・プロテック 代表取締役 田口 喜猛

✿—— SDGsの達成に向けた取り組み ——✿

社会課題解決サービス

当社の本業である整備マニュアル製作への真摯な取り組みを通じて、カーボンニュートラルによる「CO2排出量実質ゼロ」社会の実現に貢献してまいります。

《具体的な取り組み：環境性能に配慮した自動車向けの高品質な整備マニュアルを製作。》



社会地域

地域の寄贈や募金活動等の社会貢献活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

《具体的な取り組み：近隣中学校へ非接触型体温計を寄贈。

児童養護施設への寄贈。
地域清掃の実施。》



環境対策

当社は環境に優しい社会をめざして環境対策も積極的に行なっております。

《具体的な取り組み：エコドライブの推進。社内ゴミ箱を撤去することでペットボトルなどのプラスチック使用の削減活動を実施。》



人権

当社で働くすべての人が、豊かな未来と幸福を創造できるように、新しい働き方に取組んでまいります。

《具体的な取り組み：フレックス出勤制度導入済み。

あいち女性輝きカンパニー認証取得。》



②女性輝きカンパニー認証



当社は女性活躍を推奨し、多くの取組を実施している。
この取組として、愛知県が定める適格を満たす企業に対する認証として「女性輝きカンパニー」を取得している。

愛知県HPにおいても、「積極的な女性の採用や産休・育休休暇を推奨し、女性の益々の活躍の場所を提供出来るよう宣言します。」とし、様々な施策を講じることを宣言している。

③健康経営宣言



当社は従業員の健康意識の醸成の為、健康経営優良法人の認証を申請しており、2023年度も取得済である。

当社の健康宣言書においては、従業員とその家族への健康診断を推進、メンタルヘルス不調者への対応、受動喫煙対策などが主な施策として宣言されている。

4. インパクトの特定

①インパクトマッピングによるインパクト分布

名古屋銀行は事業性評価におけるビジネスモデル（非開示）により株式会社サン・プロテックの主要、関連業種を特定し、UNEP FI が推奨するインパクトマッピングからポジティブインパクト及びネガティブインパクトの分布を調査した。株式会社サン・プロテックの業種カテゴリは多岐に渡る為、分布図は主要業種の掲載に限定する。

分布図中の「★★」は重要な影響があるカテゴリ、「★」は影響があるカテゴリを示す。株式会社サン・プロテックの事業活動については「★★」「★」の影響をすべて検討する。川上・川下の事業活動については株式会社サン・プロテックが直接関与できないため次の事項を検討する。ポジティブ面では川上・川下の事業でポジティブな影響の促進やネガティブな影響の緩和に株式会社サン・プロテックの事業が貢献できることがないか検討する。ネガティブ面では川上・川下の事業において重要な影響があるか影響が及ぶ地域での対応のニーズが強いカテゴリについて、取引関係の管理などを通じて緩和に貢献できるか検討する。

分析の対象となる事業活動がインパクトマッピングの業種分類に含まれる特定の事業の場合、当該事業とは無関係なインパクトカテゴリについては検討しない。

「雇用」に関しては多くの事業においてポジティブ・ネガティブの両面の影響がある。全社的な人事戦略・雇用管理などの横断的な対応について別途検討する。

②インパクト分布図（掲載は主要業種のみ）

・川上、川下、当社の事業

インパクトカテゴリ	川上の事業				同社事業		川下の事業					
	【 1811 】		【 1812 】		【 7410 】		【 2910 】		【 2920 】		【 2930 】	
	印刷業		印刷関連サービス業		専門デザイン業		自動車製造業		自動車車体製造（設計）業、トレーラ及びセミトレーラ製造業		自動車部品及び付属品製造業	
	Positive ポジティブ	Negative ネガティブ	Positive ポジティブ	Negative ネガティブ	Positive ポジティブ	Negative ネガティブ	Positive ポジティブ	Negative ネガティブ	Positive ポジティブ	Negative ネガティブ	Positive ポジティブ	Negative ネガティブ
水（入手）								★★				
食料												
住居												
健康・衛生	★		★					★★		★★		★★
教育	★		★									
雇用	★	★	★	★	★★	★	★	★	★	★	★	★
エネルギー												
移動手段							★★	★	★★		★	★
情報												
文化・伝統	★		★									
人格と人の安全保障												★
正義												
強固な制度・平和・安定												
水（質）		★		★				★		★		★
大気		★		★				★		★		★
土壌								★		★		★
生物多様性と生態系サービス												
資源効率・安全性		★		★				★★		★★		★★
気候		★		★				★★		★★		★★
廃棄物		★		★		★		★		★		★
包摂的で健全な経済	★		★		★		★		★		★	
経済収束							★				★	

当社の受注先は大手自動車メーカーサプライチェーン、印刷事業者およびマンガ・イラスト作成事業を依頼する製造業、メーカー等である。インパクトマッピングにおいては、受注したデザインを製品化する印刷業、印刷関連サービス業を川上に、納品先である自動車製造業、自動車車体（設計）業、トレーラ及びセミトレーラ製造業、自動車部品及び付属品製造業を川下に抽出した。当社事業はマニュアルやマンガ作成として専門デザイン業、自動車の設計の一環として自動車車体（設計）業、トレーラ及びセミトレーラ製造業を抽出した。専門デザイン業については、雇用にポジティブ及びネガティブインパクトが見られる。当社業務は従業員の個々の専門性を最大限に生かすことができるものであり、雇用で大きなポジティブインパクトをもたらす。テクニカルライターの育成を KPI に設定することでポジティブインパクトの拡大を図る。加えて雇用環境充実にも注力することは上記のインパクト拡大において重要であると考え、従業員の健康意識醸成の為、健康優良企業の認定取得維持を KPI に設定する。

また、企業の事業内容をわかりやすく伝えるパンフレットや自動車等のマニュアルの作成を通じ、取引先のビジネスを広くサポートしている。高い技術力を生かして多様な取引先のニーズに対応することで包括的で健全な経済に貢献する。マニュアル作成事業では自動車メーカー向けのものを多く手掛け、川

下における移動手段のポジティブインパクトの創出にも寄与する。近年需要が高まる EV・HV 向けのマニュアルにも対応しており、気候および大気のネガティブインパクト低減に貢献する。当社事業では廃棄物のネガティブインパクトが示唆されているが、当社のデザイン技術は PC 機器を用いて効率的に設計することが可能で、データ共有においても効率化が実現できている。紙の使用を極力削減するとともに、SDG s 宣言にもあるようにプラスチックの削減、分別を徹底することを KPI に設定することでインパクト低減を行う。

その他の川上・川下で該当する各カテゴリについては、当社事業と直接関連しないため、分析対象外とする。

当社はこれらのインパクトを勘案し、下記 KPI を設定し、ポジティブインパクトの拡大及びネガティブインパクトの縮小を図る。

重要なインパクトカテゴリと対応する SDG s のゴールは、下記の通りである。

※対応する SDG s のゴール



③国内のインパクトニーズ

環境省が策定した「インパクトファイナンスの基本的考え方」における国内のインパクトニーズは下記の図によって表される。特に取り組むべき SDGs を赤色、取り組むべきであるが不十分な SDGs を黄色、その他を緑色としているものである。

名古屋銀行が特定した株式会社サン・プロテックのインパクトと対応する SDGs のゴール「8、9、12、13、」に対して、全て赤色もしくは黄色のゴールに該当するものとなっており、国内のインパクトニーズとの整合的である。

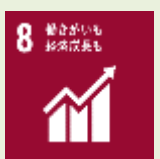


1. 測定するKPI

①環境に配慮した自動車の普及促進を含めた多様な産業の発展への貢献（ポジティブ拡大）

項目	内容
インパクトの種類	経済面でポジティブインパクトを拡大 社会面でポジティブインパクトを拡大
インパクトカテゴリ	「移動手段」、「包括的で健全な経済」
関連する SDGs	
対応方針	EV、ハイブリッド車にも対応したわかりやすいマニュアル作成による自動車製造現場の支援 マンガ・イラスト作成事業の展開による多様な事業への発展支援
KPI	- 自動車向けマニュアル作成事業において、需要が増加する EV・ハイブリッド車向けにも幅広く対応し、毎年度 50 件以上製作する - マンガ・イラスト作成事業の売上を 2028 年度決算期までに 50 百万円とする（2023 年度：10 百万円）

②従業員のスキルアップ及び健康経営の実施（ポジティブ拡大）

項目	内容
インパクトの種類	社会面でポジティブインパクトを拡大
インパクトカテゴリ	「雇用」
関連する SDGs	
対応方針	従業員の技術力向上 従業員の健康意識向上
KPI	- テクニカルライターの育成に努め、2028 年度決算期において在籍人数 50 名を目指す（2023 年度：25 名） 2024 年度以降も健康経営優良法人の認定を継続取得する

③ペーパーレス化による紙資源の消費量削減（ネガティブ縮小）

項目	内容
インパクトの種類	環境面でネガティブインパクトを縮小
インパクトカテゴリ	「廃棄物」
関連する SDGs	
対応方針	使用する紙資源の削減
K P I	・ 2028 年度決算期までに紙資源消費量を 2024 年度決算期比 20%削減する

6. インパクトの管理体制

株式会社サン・プロテックは田口社長を中心としてサステナビリティ経営充実の為の施策を各事業部が連携してSDGsの施策を検討・実施・検証する体制が整っている。

めいぎん PIF におけるインパクトについては、田口社長が中心となり、管理・達成へ向けた施策を実施する。

インパクト管理者

最高責任者	代表取締役 田口 喜猛
-------	-------------

7. モニタリング方法

株式会社サン・プロテックに対するめいぎん PIF のモニタリングは、インパクト管理者と名古屋銀行の担当者（法人営業部サステナビリティ推進担当及び営業店担当者）により年 1 回以上の協議を通して実施する。年 1 回以上の協議は、下記のプロセスで行われる。

項目	内容
1. 内容報告・実績開示	設定した KPI の達成度を確認する。
2. 検証・精査	達成度について開示された情報を名古屋銀行が確認する。
3. 修正の検討	達成度・進捗度を検証し KPI の修正を検討する。
4. 追加の検討	形骸化を防ぐ為、KPI の追加や削除を検討する。

名古屋銀行は上記のプロセスにおいて、自行のサポート及びアドバイスを実施する。また、モニタリング実施状況については、株式会社格付投資情報センターに対し、包括的な年次レビューを受ける。

8. 総括

株式会社サン・プロテックの事業内容及びインパクト調査の結果、手がける事業それぞれにポジティブ及びネガティブな影響を確認した。株式会社サン・プロテックが KPI 達成を目指すことで社内、地域社会及び地球環境全体への大きな貢献が想定され、UNEP FI の「ポジティブインパクト金融原則」、ESG 及びSDGs の観点からも十分な適合性を確認した。